



2019年12月4日

株式会社カインズ

一般財団法人「カインズデジタルイノベーション財団」設立のお知らせ

～情報技術の活用で暮らしのさらなる向上を目指す～

株式会社カインズ（本社：埼玉県本庄市）の代表取締役会長 土屋裕雅は、2019年11月1日、一般財団法人「カインズデジタルイノベーション財団」を設立しました。本財団は、弊社の設立30周年を記念して設立したもので、日々の暮らしの向上に繋がる情報技術の活用を促進し、より多くの皆様の生活をより豊かに快適にすることを旨とするものです。なお、助成事業は2020年春より開始する予定です。

記

名称	一般財団法人カインズデジタルイノベーション財団
代表理事	土屋 裕雅（株式会社カインズ代表取締役会長）
所在地	埼玉県本庄早稲田の杜1丁目2番1号
設立日	2019年11月1日
設立の目的	情報技術等を駆使することにより「日常の暮らしのさらなる向上」に繋がる研究開発に対しての支援を目的とする。
主な事業内容	(1) 「暮らしの向上」に通じる情報技術の研究に関する研究開発の支援事業 (2) 「暮らしの向上」に通じる情報技術の研究を支える研究者の技術向上の為の奨学金等の支援事業 (3) その他この法人の目的達成に必要な事業

以上

【代表理事コメント】

カインズの社名の由来はカインドネスです。私たちは、会社の存在意義として親切心を届けることで社会に貢献しようと日々取り組んでまいりました。暮らしの様々をより良く変えることの積み重ねが「暮らしに、さらさら。」につながると考え、人々の生活を豊かにする製品やサービスを提供するとともに、さまざまな分野で社会・文化支援活動を展開してまいりました。

この度、カインズ設立30周年を記念し、これらの活動に加え、より一層社会に対し恩返しをしたいという強い気持ちから、カインズデジタルイノベーション財団を設立することといたしました。現在、テクノロジーの急速な進化などにより、人々の日常の暮らしが劇的に変化しています。本財団の目的は人々の生活をより良く変えること、そしてそれを取り巻く様々な業界（農業や建築業等）の発展を支えることもまた、最終的に日常の暮らしの向上につながると考えております。そのような科学技術に対して支援活動を行い、豊かな社会環境の実現に貢献していきます。

一般財団法人 カインズデジタルイノベーション財団
代表理事 土屋 裕雅

【カインズについて】

株式会社カインズは、28 都道府県下に店舗を展開するホームセンターチェーンです。「くらしに、ららら。」をブランドメッセージとして、日常生活に寄り添うライフスタイルの提案と、住空間のトータルコーディネートを意識した商品づくり、店舗づくりに努めています。くらしを豊かにする商品を、カインズオリジナル商品と弊社独自の仕入れ・物流システムの活用により、毎日低価格で提供します。

<株式会社カインズ 概要>

代 表 者：代表取締役会長 土屋 裕雅
代表取締役社長 高家 正行

設 立：1989年 3月

本 部 所 在 地：埼玉県本庄市早稲田の杜 1 - 2 - 1

資 本 金：32億 6,000万円

事 業 内 容：ホームセンターチェーンの経営

従 業 員 数：11,477名 (2019年 2月末)

店 舗 数：219店舗

県別店舗数：北海道 3、宮城県 5、福島県 11、茨城県 10、千葉県 19、栃木県 13、群馬県 30、
新潟県 2、埼玉県 28、長野県 17、山梨県 4、東京都 4、神奈川県 10、静岡県 24、
愛知県 12、三重県 4、岐阜県 2、滋賀県 2、京都府 1、奈良県 1、大阪府 4、
兵庫県 5、鳥取県 1、岡山県 1、広島県 1、福岡県 1、熊本県 1、沖縄県 3

(全 28 都道府県)